

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年9月1日 9時00分～12時55分

出席委員：立花委員長・佐伯委員・天谷委員・入谷委員・後藤委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	平成29年度秋季組織改正等	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長
2	平成29年度全国警察柔道・剣道選手権大会への出場		
3	現在の暴力団情勢～分裂から2年を経て～	刑事部	生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長
4	報告 主要事件の検挙		
5	脱ワースト交通安全シンポジウムの開催	交通部	交 通 部 長 警 備 部 長
6	愛知県警察東京オリンピック・パラリンピック等対策推進室の設置	警備部	名古屋市警察部長 情報通信部長
7	警衛警備の実施		

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	出席者
1	報告 人事案件	本 部 長

案件	件 名	担当部	出席者
2	決裁 公安委員会宛文書等の受理（12件）	総務部	公安委員会執務官
3	決裁 警察署協議会委員の辞職及び委嘱（3件）		
4	決裁 苦情の調査結果（2件）	警務部	住 民 サ ー ビ ス 課 長
5	報告 監察案件		首 席 監 察 官
6	決裁 争訟事件の発生及び応訴		訟 務 官
7	報告 人身安全対処事案の取扱状況	生活安全部	子 ども 女 性 安 全 対 策 課 長
8	決裁 酒類提供等営業に係る不当な勧誘、料金の不当な取立て等の規制等に関する条例の指示処分（2件）		保 安 課 長
9	決裁 愛知県暴力団排除条例による勧告	刑事部	組 織 犯 罪 対 策 課 長
10	決定 聴聞等の実施結果・決定 72件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### ア 平成29年度秋季組織改正等

警務部長から、平成29年度秋季組織改正等について、  
「喫緊の課題に対応するため、合理化・効率化の徹底による部内再配置を原則として、組織改正等を行う」  
旨の報告があった。

##### イ 平成29年度全国警察柔道・剣道選手権大会への出場

警務部長から、  
「平成29年度全国警察柔道・剣道選手権大会が、9月5日（火）午前9時から日本武道館において開催される。競技は各都道府県警察の代表選手による男女の個人トーナメント戦により行われ、本県警察からは柔道に6名、剣道に5名が出場する」  
旨の報告があった。

#### (2) 刑事部

##### ア 現在の暴力団情勢～分裂から2年を経て～

刑事部長から、  
山口組分裂後の県内の暴力団情勢及び今後の取組等  
について報告があった。

##### イ 主要事件の検挙

刑事部長から、

岡崎市内における女性被害殺人事件の検挙概要  
女性被害強盗殺人等事件の検挙概要  
広域組織的空き巣グループの検挙概要  
拳銃所持事件の検挙

について報告があった。

殺人事件の検挙について、委員から、

「今回の対応について、教訓として酌み取れることは酌み取ってほしい」

旨の発言があった。

空き巣グループの検挙について、委員から、

「長期にわたる地道な捜査のたまものである」

旨の発言があった。

拳銃所持事件の検挙について、委員から、

「早期に解決できて良かった」

旨の発言があった。

### (3) 交通部

脱ワースト交通安全シンポジウムの開催

交通部長から、

「9月4日(月)午後2時から、警察本部において、交通安全等の調査研究に携わる有識者による研究成果の発表及び参加者との質疑応答を行うシンポジウムを開催し、新たな視点から交通安全対策を検討することで、交通事故死者数ワースト1位返上への一助とする」

旨の報告があった。

委員から、

「できる対策は全て執ってほしい」

旨の発言があった。

#### (4) 警備部

##### ア 愛知県警察東京オリンピック・パラリンピック等対策推進室の設置

警備部長から、

「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会及びラグビーワールドカップ2019の開催に伴う警察措置を的確に行うための諸対策を検討し、その推進を図るため、愛知県警察東京オリンピック・パラリンピック等対策推進室を設置する」

旨の報告があった。

##### イ 警衛警備の実施

警備部長から、

警衛警備の実施  
について報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 人事案件

本部長から、

人事案件  
について報告があった。

### (2) 公安委員会宛文書等の受理（12件）

公安委員会執務官から、

8月28日までに受理した公安委員会宛文書等12件  
について報告があり、決裁した。

### (3) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、  
警察署協議会委員の辞職及び委嘱  
について報告があり、3警察署協議会3人の辞職及び後任者3人の委嘱につ  
いて決裁した。

委員から、  
「可能な限り、2年間の任期を全うできる人を候補に挙げてほしい」  
旨の発言があった。

#### (4) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、  
公安委員会宛の「交通取締りに関する苦情」2件について、調査結果の  
報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明  
があり、いずれも原案どおり決裁した。

#### (5) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

#### (6) 争訟事件の発生及び応訴

訟務官から、  
損害賠償請求事件の概要及び今後の応訴方針  
について説明があり、決裁した。

#### (7) 人身安全対処事案の取扱状況

子ども女性安全対策課長から、

平成29年1月から7月までの人身安全対処事案取扱状況  
について報告があった。

(8) 酒類提供等営業に係る不当な勧誘、料金の不当な取立て等の規制等に関する条例の指示処分（2件）

保安課長から、

「酒類提供等営業に係る不当な勧誘、料金の不当な取立て等の規制等に関する条例に基づき、条例に違反した2店舗に対し、それぞれ指示処分を行う」

旨の説明があり、決裁した。

(9) 愛知県暴力団排除条例による勧告

組織犯罪対策課長から、

「愛知県暴力団排除条例第25条の規定により、勧告を実施する」  
旨の説明があり、決裁した。

(10) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	67件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果	3件
酒類提供等営業等の停止処分に関する聴聞結果	1件
銃砲等所持許可の取消処分に関する聴聞結果	1件

について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年9月8日 9時30分～12時55分

出席委員：立花委員長・佐伯委員・天谷委員・入谷委員・後藤委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	平成29年度中部管区内警察逮捕術・拳銃射撃競技大会への出場	警務部	本 部 長 留置管理課長 警 務 部 長
2	平成29年度全国警察柔道選手権大会及び全国警察剣道選手権大会の結果		
3	報告 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成29年8月末） 主要事件の検挙	刑事部	生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長
4			
5	交通事故発生状況（平成29年8月末）	交通部	警 備 部 長 名古屋市警察部長
6	平成29年度三河港テロ対策合同訓練	警備部	情報通信部長

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（3件）	総務部	公安委員会執務官
2 報告	平成29年度9月補正予算（案）の概要		会 計 課 長
3 報告	平成29監査年度監査委員による定期監査の実施結果		監 査 官
4 報告	監察案件	警務部	首席監察官
5 裁決	運転者区分決定に対する審査請求（2件）		訟 務 官
6 裁決	運転免許取消処分に対する審査請求		
7 裁決	公安委員会苦情の申出の不受理に対する審査請求		
8 決定	聴聞等の実施結果・決定 47件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### ア 平成29年度中部管区内警察逮捕術・拳銃射撃競技大会への出場

警務部長から、

「9月13日（水）、中部管区警察学校において開催される平成29年度中部管区内警察逮捕術・拳銃射撃競技大会に本県警も出場する」旨の報告があった。

##### イ 平成29年度全国警察柔道選手権大会及び全国警察剣道選手権大会の結果

警務部長から、

9月5日（火）、日本武道館において開催された平成29年度全国警察柔道選手権大会及び全国警察剣道選手権大会の結果について報告があった。

#### (2) 刑事部

##### ア 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成29年8月末）

刑事部長から、平成29年8月末での刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（前年同期との比較）について、

「 刑法犯の認知件数は44,222件で、1,953件減少した  
刑法犯の検挙件数は14,348件で、658件増加した  
刑法犯の検挙率は32.4パーセントで、2.8ポイント上昇した  
刑法犯の検挙人員は9,530人で、55人増加した  
重要窃盗犯の認知件数は5,683件で、314件減少した  
重要窃盗犯の検挙件数は2,669件で、617件増加した  
重要窃盗犯の検挙率は47.0パーセントで、12.8ポイント上昇した  
重要窃盗犯の検挙人員は401人で、99人増加した」



旨の報告があった。

委員から、

「検挙率が上がっているが、何か理由はあるのか」

旨の質問があり、

刑事部長から、

「全ての罪種で検挙に努めているが、検挙率には波があり、余罪数に影響されるのが現状である」

旨の説明があった

## イ 主要事件の検挙

刑事部長から、

緊縛強盗致傷事件の検挙概要

金庫破り事件の検挙概要

について報告があった。

金庫破り事件について、委員から、

「長期間の捜査をよく頑張ってもらった」

旨の発言があった。

また、委員から、

「店舗内にはこんなにも現金が置かれているものなのか」

旨の質問があり、

生活安全部長から、

「店舗内に現金を置かないようあらかじめ指導しているが、なかなか徹底されていないのが現状である」

旨の説明があった。

## (3) 交通部

交通事故発生状況（平成29年8月末）

交通部長から、平成29年8月末の交通事故発生状況について、

「交通事故死者数は、8月中18人で前年同期と比べ3人減少した。

8月中の交通死亡事故の主な特徴は、

西三河で増加

出合頭事故が増加

8月25日（金）から8月31日（木）にかけて多発

で、8月末現在の交通死亡事故の主な特徴は、

夕方（午後4時から午後6時）が増加

原動機付自転車以上の車両が第一原因の信号無視違反による死亡事故が増加

である。

9月中の主な取組は、

交通死亡事故多発警報発令に伴う対策の強化

交通死亡事故抑止月間の実施

脱ワースト交通安全シンポジウムの開催

交通事故抑止にかかる県民に向けたメッセージの発信

秋の全国交通安全運動の実施

彼岸時期対策の実施

交通機動隊の集中運用

である」

旨の報告があった。

委員から、

「出合頭事故が増加とのことであるが、何か対策は講じているのか」

旨の質問があり、

交通部長から、

「ドライバーに対し、優先道路であっても注意をするよう呼び掛けるなど、確実な確認を啓発をしていく」

旨の説明があった。

#### (4) 警備部

平成29年度三河港テロ対策合同訓練

警備部長から、

「本年10月に開催予定のセーリングワールドカップ、2020年東京オリン

ピック・パラリンピック等の国際大会に備え、三河港の水際対策に関わる関係機関の連携を強化し、事案対処能力の向上を図るため9月15日（金）午後2時から、三河港において、合同訓練を実施する」旨の報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（3件）

公安委員会執務官から、  
9月4日までに受理した公安委員会宛文書等3件  
について報告があり、公安委員会は「銃砲所持許可申請に関する申出」を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

### (2) 平成29年度9月補正予算（案）の概要

会計課長から、  
平成29年度9月補正予算（案）の概要  
について報告があった。

### (3) 平成29監査年度監査委員による定期監査の実施結果

監査官から、  
平成28年度における財務に関する事務の執行及び事務事業の執行全般を対象とした平成29監査年度監査委員による定期監査の実施結果  
について報告があった。

### (4) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件

について報告があった。

(5) 運転者区分決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、  
運転者区分決定に対する審査請求2件  
について説明があり、審議の上、いずれも原案どおり裁決した。

(6) 運転免許取消処分に対する審査請求

訟務官から、  
運転免許取消処分に対する審査請求  
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(7) 公安委員会苦情の申出の不受理に対する審査請求

訟務官から、  
公安委員会苦情の申出の不受理に対する審査請求  
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(8) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、  
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 47件  
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年9月15日 9時30分～12時40分

出席委員：立花委員長・佐伯委員・天谷委員・入谷委員・後藤委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	平成29年度愛知県警察テレビ番組の制作・放送	総務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長
2	性犯罪被害相談電話の名称変更及び24時間化の実施	警務部	
3	平成29年度中部管区内警察逮捕術・拳銃射撃競技大会結果		
4	ぼったくり防止条例の制定効果	生活安全部	
5	主要事件の検挙	地域部	
6	医療機関における性犯罪証拠採取キットの整備	刑事部	
7	主要事件の検挙		
8	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成29年8月中）	警備部	

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理	総務部	公安委員会執務官
2 決定	行政文書開示請求に係る決定		
3 報告	人事案件	警務部	警 務 部 長
4 裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）		住 民 サ ー ビ ス 課 長
5 決裁	苦情の調査結果（2件）		訟 務 官
6 裁決	運転免許取消処分に対する審査請求		
7 裁決	運転者区分決定に対する審査請求		
8 報告	ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施	生活安全部	子ども女性安全対策課長
9 決定	聴聞等の実施結果・決定 58件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 総務部

##### 平成29年度愛知県警察テレビ番組の制作・放送

総務部長から、平成29年度愛知県警察テレビ番組の制作・放送について、  
「警察とともに県民一人一人の安全行動を促すため、警察と県民がコラボレーションして推進する各種活動について、テレビ放送を通じて紹介する。番組は、来年3月までに3回にわたって放送される予定である」旨の報告があった。

委員から、

「番組を効果的に二次利用するなどして、一人でも多くの人に見てもらおうよう工夫してもらいたい」旨の発言があった。

#### (2) 警務部

##### ア 性犯罪被害相談電話の名称変更及び24時間化の実施

警務部長から、

「当県における性犯罪被害相談は、刑事部捜査第一課に設置されている『レディース・ホットライン』を運用中であり、全国共通ダイヤル『8103』に架電した場合も転送されて相談対応しているが、10月1日から24時間対応とすることとし、あわせて、刑法改正により性犯罪の主体・客体について性別を問わないとされ、男性被害者にも窓口を広げていく必要があると考えられることから、名称を『性犯罪被害110番』に変更する」旨の報告があった。

##### イ 平成29年度中部管区内警察逮捕術・拳銃射撃競技大会結果

警務部長から、

「9月13日（水）、中部管区警察学校において開催された平成29年度中部管区内警察逮捕術・拳銃射撃競技大会において、逮捕術、拳銃射撃競技とも愛知県警察が優勝した」

旨の報告があった。

### (3) 生活安全部

ぼったくり防止条例の制定効果

生活安全部長から、

「ぼったくり防止条例の施行後、条例で指定する特別区域内において、3店舗を摘発するなど集中的な検挙活動、立入検査等により、料金トラブルが激減し、条例の制定効果が表れている」

旨の報告があった。

委員から、

「引き続き取締りをしっかり願いたい」

旨の発言があった。

### (4) 地域部

主要事件の検挙

地域部長から、

特殊開錠用具の所持の禁止等に関する法律違反事件の検挙概要について報告があった。

委員から、

「ヘリコプター、パトカー、通信司令課がよく連携したすばらしい検挙である」

旨の発言があった。

## (5) 刑事部

### ア 医療機関における性犯罪証拠採取キットの整備

刑事部長から、

「警察への届出を躊躇している性犯罪の被害者から、医師等が証拠資料を採取し、保管するための『性犯罪証拠採取キット』を医療機関に整備し、証拠資料の滅失防止と警察への届出促進を図る」

旨の報告があった。

### イ 主要事件の検挙

刑事部長から、

弘道会会長らによる組織的な愛知県暴力団排除条例違反事件の検挙概要について報告があった。

委員から、

「用心棒代を支払った側はどうなるのか」

旨の質問があり、

刑事部長から、

「支払った側も違反になるので、適正に捜査していく」

旨の説明があった。

## (6) 警備部

行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成29年8月中）

警備部長から、8月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱状況について、

「9件の許可申請を受理し、全て許可した」

旨の報告があった。



## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理

公安委員会執務官から、  
9月11日までに受理した公安委員会宛文書1件  
について報告があり、公安委員会は「相談に関する申出」を警察法第79条に  
規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

### (2) 自己情報開示請求に係る決定

公安委員会執務官から、  
公安委員会宛の情報公開請求に係る決定案  
について説明があり、原案どおり決定した。

### (3) 人事案件

警務部長から、  
人事案件  
について報告があった。

### (4) 犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）

住民サービス課長から、  
重傷病給付金支給裁定 1件  
障害給付金支給裁定 1件  
について説明があり、いずれも原案どおり裁定した。

### (5) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、

公安委員会宛の「交通取締りに関する苦情」2件について、調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明があり、いずれも原案どおり決裁した。

(6) 運転免許取消処分に対する審査請求

訟務官から、  
運転免許取消処分に対する審査請求  
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(7) 運転者区分決定に対する審査請求

訟務官から、  
運転者区分決定に対する審査請求  
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(8) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施

子ども女性安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施について、

「平成29年8月中は、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、面会等要求を理由に禁止命令を1件実施した。

また、押し掛け、面会等要求、粗野乱暴な言動、連続メール等を理由に40件の警告を実施した」  
旨の報告があった。

(9) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、  
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 55件  
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 3件  
について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年 9月22日 10時00分～12時45分

出席委員：立花委員長・佐伯委員・天谷委員・入谷委員・後藤委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

	案件	件 名	担当部	出席者
1	報告	10月の行事予定	警務部	本 部 長 総 務 部 長
2		秋の安全なまちづくり県民運動の実施	生活安全部	警 務 部 長 生活安全部長
3		主要事件の検挙	刑事部	地 域 部 長 刑 事 部 長
4		第48回全国白バイ安全運転競技大会への出場	交通部	交 通 部 長 警 備 部 長
5		主要事件の検挙	警備部	名古屋市警察部長 情報通信部長

### 2 個別審議（公安委員執務室）

	案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁	公安委員会宛文書等の受理（2件）	総務部	公安委員会執務官
2	決定	激励の上申		
3	報告	平成30監査年度監査委員による定期監査の実施		監 査 官
4	裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）	警務部	住民サービス課長
5	決裁	苦情の調査結果（2件）		
6	裁決	自己情報不開示決定に対する審査請求に係る愛知県個人情報保護審議会の答申及び愛知県公安委員会の裁決（案）		訟 務 官
7	裁決	運転免許停止処分に対する審査請求		
8	決裁	空気銃所持許可申請に対する不許可処分の実施	生活安全部	保 安 課 長
9	報告	警察職員の援助派遣	警備部	警 備 課 次 長
10	決定	聴聞等の実施結果・決定	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

10月の行事予定

警務部長から、10月の行事予定について、

「県警強調業務は  
安全なまちづくりの推進  
である」

旨の報告があった。

#### (2) 生活安全部

秋の安全なまちづくり県民運動の実施

生活安全部長から、

「『あいち地域安全戦略2017』に基づき、県民総ぐるみ運動の一環として、10月11日（水）から20日（金）までの10日間、『秋の安全なまちづくり県民運動』を実施する。

この県民運動では、

- 住宅を対象とした侵入盗の防止
- 自動車盗の防止
- 特殊詐欺の被害防止
- 子どもと女性の犯罪被害防止
- 暴力追放運動の推進

を重点として、各種施策を展開する。

また、10月17日（火）午後1時から、愛知芸術文化センターにおいて、

『安全なまちづくり愛知県民大会』を開催する」

旨の報告があった。

#### (3) 刑事部

## 主要事件の検挙

刑事部長から、  
連続金庫破り事件の検挙概要  
について報告があった。

委員から、  
「同一グループによる犯行を疑ってから短期間でよく検挙できた。今年  
は金庫破り、出店荒しが増加していたが、減少につながるとよい」  
旨の発言があった。

## (4) 交通部

### 第48回全国白バイ安全運転競技大会への出場

交通部長から、  
「10月7日（土）、8日（日）の2日間、茨城県ひたちなか市の自動車  
安全運転センターにおいて開催される第48回全国白バイ安全運転競技大会  
に、当県警察から男女合わせて6人の警察官が出場する」  
旨の報告があった。

## (5) 警備部

### 主要事件の検挙

警備部長から、  
政治団体幹部らによる威力業務妨害事件の検挙概要  
について報告があった。

委員から、  
「立件が難しい事件をよく検挙された」  
旨の発言があった。

また、委員から、  
「最近の右翼の動向はいかがか」  
旨の質問があり、  
警備部長から、  
「街宣活動は依然として活発である」  
旨の説明があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理

公安委員会執務官から、  
9月19日までに受理した公安委員会宛文書等2件  
について報告があり、決裁した。

### (2) 激励の上申

公安委員会執務官から、  
弘道会会長等による組織的な暴力団排除条例違反事件合同捜査班に対す  
る激励の上申  
について説明があり、決裁した。

### (3) 平成30監査年度監査委員による定期監査の実施

監査官から、  
平成30監査年度監査委員による定期監査の実施  
について報告があった。

### (4) 犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）

住民サービス課長から、  
○ 障害給付金支給裁定 1件

○ 遺族給付金支給裁定 1件  
について説明があり、いずれも原案どおり裁定した。

(5) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、  
公安委員会宛の「警察官の対応に関する苦情」及び「保護取扱いに関する苦情」の2件について、調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明  
があり、1件は再検討を指示し、1件は原案どおり決裁した。

(6) 自己情報不開示決定に対する審査請求に係る愛知県個人情報保護審議会の答申及び愛知県公安委員会の裁決（案）

訟務官から、  
自己情報不開示決定に対する審査請求に係る愛知県個人情報保護審議会からの答申及び答申を踏まえた裁決書案の提示と説明  
があり、原案どおり裁決した。

(7) 運転免許停止処分に対する審査請求

訟務官から、  
運転免許停止処分に対する審査請求  
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(8) 空気銃所持許可申請に対する不許可処分の実施

保安課長から、  
「愛知県公安委員会に対してなされた空気銃所持許可申請1件につき、銃砲刀剣類所持等取締法第5条第1項第18号に該当することから、不許可処分を実施する」  
旨の説明があり、決裁した。

(9) 警察職員の援助派遣

警備課次長から、

「愛媛県公安委員会、福井県公安委員会及び福島県公安委員会から、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項の規定に基づく援助要求があり、それぞれ警察職員を派遣する」

旨の報告があった。

(9) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 55件  
について報告があり、行政処分を決定した。



定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年9月29日 9時00分～11時30分

出席委員：立花委員長・佐伯委員・天谷委員・入谷委員・後藤委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	第72回国民体育大会への出場	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長
2	第5回男性が学ぶ女性安全対策カレッジの開催	生活安全部	
3	衆議院議員総選挙における選挙違反の適正な取締り	刑 事 部	
4	主要事件の検挙		
5	年末に向けた交通死亡事故抑止対策の強化	交 通 部	
6	津島市文化会館における爆発物テロ事案対応訓練の実施	警 備 部	
7	警衛警備の実施		
8	中部国際空港消火救難・救急医療活動総合訓練への参加		

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（2件）	総務部	公安委員会執務官
2	決定 自己情報開示請求に係る決定		
3	裁定 犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）	警務部	住 民 サ ー ビ ス 課 長
4	決裁 苦情の調査結果（2件）		
5	裁決 運転免許取消処分に対する審査請求		
6	裁決 放置違反金督促処分に対する審査請求	交 通 部	訟 務 官
7	裁決 運転者区分決定に対する審査請求		
8	報告 放置違反金に係る延滞金請求書の誤発送		
9	決裁 信号機の設置等及び関連交通規制の実施（平成29年度第3次）	交 通 部	放 置 駐 車 対 策 セ ン タ ー 所 長 交 通 規 制 課 長
10	決定 聴聞等の実施結果・決定 53件		

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### 第72回国民体育大会への出場

警務部長から、標記大会への出場について、

「愛媛県において開催される第72回国民体育大会に、本県警察から7人の警察官が選手として出場する。競技別では、柔道3人、剣道3人、拳銃のセンター・ファイア・ピストル1人である」

旨の報告があった。

#### (2) 生活安全部

##### 第5回男性が学ぶ女性安全対策カレッジの開催

生活安全部長から、

「10月5日（木）午後1時30分から、名古屋市芸術創造センターにおいて、企業の男性社員を対象とした『第5回男性が学ぶ女性安全対策カレッジ』を開催し、基調講演等を通じて男性にも性犯罪被害に対する意識を高めてもらうことにより、企業ぐるみでの『女性を守る』活動の実践を目指す」

旨の報告があった。

#### (3) 刑事部

##### ア 衆議院議員総選挙における選挙違反の適正な取締り

刑事部長から、

「10月10日（火）公示、10月22日（日）投票の日程で行われる衆議院議員総選挙について、9月29日（金）、警察本部及び各警察署に衆議院議員総選挙違反取締本部を設置し、選挙違反の適正な取締りを推進する」

旨の報告があった。

#### イ 主要事件の検挙

刑事部長から、  
背任被疑事件の検挙概要  
について報告があった。

#### (4) 交通部

年末に向けた交通死亡事故抑止対策の強化

交通部長から、

「10月1日（日）から12月31日（日）までの間、  
交通街頭活動の強化  
歩行者対策の強化  
自転車の安全利用対策の強化  
重点指向した交通事故抑止活動の実施  
官民一体の広報啓発活動の実施

を重点とした対策を組織の総力を挙げて推進し、交通死亡事故の抑止を図る」  
旨の報告があった。

委員から、

「民間の方の意識もかなり高まってきていると感じるが、引き続き官民  
が連携して各種対策を推進されたい」  
旨の発言があった。

#### (5) 警備部

ア 津島市文化会館における爆発物テロ事案対応訓練の実施

警備部長から、

「10月3日（火）午前11時10分から、津島市文化会館において、ホー

ルでの爆発事案を想定した実動訓練を実施し、有事における初動措置要領の確認、関係機関との連携強化等、総合的なテロ対処能力の向上を図る」旨の報告があった。

#### イ 警衛警備の実施

警備部長から、  
警衛警備の実施  
について報告があった。

#### ウ 中部国際空港消火救難・救急医療活動総合訓練への参加

警備部長から、  
「航空機事故が発生した場合に、消火、救出救助、医療活動が各機関の緊密な連携と協力により、迅速かつ的確に行われるよう習熟を図ることを目的に、10月5日（木）午後2時から、中部国際空港において64機関約450人が参加して実施される総合訓練に、愛知県警察も参加する」旨の報告があった。

委員から、  
「連携手順の確認は非常に重要であるので、しっかりと訓練してほしい」旨の発言があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（2件）

公安委員会執務官から、  
9月25日までに受理した公安委員会宛文書等2件  
について報告があり、決裁した。

### (2) 自己情報開示請求に係る決定

公安委員会執務官から、  
公安委員会宛の自己情報開示請求に係る決定案  
について説明があり、原案どおり決定した。

(3) 犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）

住民サービス課長から、  
遺族給付金支給裁定 2件  
について説明があり、いずれも原案どおり裁定した。

(4) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、  
公安委員会宛の「警察官の対応に関する苦情」及び「生活安全課員の対応に関する苦情」の2件について、調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明  
があり、1件については一部修正の上、1件については原案どおり決裁した。

(5) 運転免許取消処分に対する審査請求

訟務官から、  
運転免許取消処分に対する審査請求  
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(6) 放置違反金督促処分に対する審査請求

訟務官から、  
放置違反金督促処分に対する審査請求  
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(7) 運転者区分決定に対する審査請求

訟務官から、  
運転者区分決定に対する審査請求  
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(8) 信号機の設置等及び関連交通規制の実施（平成29年度第3次）

交通規制課長から、信号機の設置等及び関連交通規制の実施について、  
「平成29年度第3次分として14基の信号機を設置し、8基を廃止する。  
それに伴い、必要な交通規制を実施又は廃止する」  
旨の説明があり、決裁した。

(9) 放置違反金に係る延滞金請求書の誤発送

放置駐車対策センター所長から、  
放置違反金に係る延滞金請求書の誤発送事案の概要並びに今後の措置及  
び再発防止策  
について報告があった。

(9) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	50件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果	1件
酒類提供等営業等の停止処分に関する聴聞結果	1件
警備業の認定取消し処分に関する聴聞結果	1件

について報告があり、行政処分を決定した。